

ジンバブエ経済（関連報道とりまとめ：2月1日～15日）

- 1 ムタパ投資ファンド傘下企業の動き
 - (1) 国営電力会社 ZESA ホールディングスが全事業を統合
 - (2) ジンバブエ国営石油会社（NOCZIM）が燃料パイプラインの拡充を計画
 - (3) クビンバ鉱山社が資源ごとの5社に分割
 - 2 シード社が高収量・高品質の小麦品種を発表
 - 3 豪インヴィクタス社が政府と石油・ガス生産分与契約（PPSA）締結へ
 - 4 金以外の鉱物も輸出増加、プラチナが牽引
 - 5 UAE 企業がジンバブエの大規模再エネ事業に関心
 - 6 2025年の柑橘類輸出量が前年比9%増
 - 7 ジンバブエ園芸作物部門30社がドイツの青果貿易展に出展
 - 8 飲料大手デルタ社は売り上げ増も砂糖税が利益圧迫
 - 9 政府がIMFとスタッフ・モニタリング・プログラム（SMP）実施で合意
 - 10 魚の養殖産業が成長
 - 11 ジンバブエ商工会議所が外国企業の新参入規制に対して移行措置を要請
-

1 ムタパ投資ファンド傘下企業の動き

(1) 国営電力会社 ZESA ホールディングスが全事業を統合

ムタパ投資ファンドは、政府の承認を得て、国営電力会社 ZESA ホールディングスの再統合を進める方針を決定した。ZESA は 20 年以上にわたり 5 つの子会社（ジンバブエ電力社（ZPC）、ジンバブエ送配電社（ZETDC）、農村電化社（REA）、ZESA エンタープライズ社（ZENT）、パワーテル社（Powertel、インターネットプロバイダ））に分かれて運営されてきたが、分社化による多重経営、肥大化した組織構造が非効率やコスト増大を招いていたことから、全事業を統合して効率化とコスト削減を図る。再編により規模の経済や調達・運営の合理化が期待され、ZESA の財務健全化につながる見通しである。（2 日付ヘラルド紙ビジネス 1 面）

（リンク：<https://www.heraldonline.co.zw/mutapa-gets-approval-to-rebundle-zesa-holdings/>）

(2) ジンバブエ国営石油会社（NOCZIM）が燃料パイプラインの拡充を計画

ムタパ投資ファンド傘下のジンバブエ国営石油会社（National Oil Company of Zimbabwe、NOCZIM）は、現在年間約 300 万リットルの液体燃料をパイプライン経由で供給しているが、今後は 500 万リットルへの拡大を計画している。モザンビーク・ベイラ港からフェルカ（マニカランド州ムタレ近郊）、そしてハラレに至る主要パイプライン網は既に国内燃料需要の 7 割超を担い、近年の経済成長と燃料消費増加に対応するため、さらなるインフラ拡充投資が急務となっている。ザンビア、ボツワナ、マラウイなど内陸近隣国への燃料供給拠点化も目指している。（4 日付ヘラルド紙社説）

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/editorial-comment-noczim-transforming-into-regional-hub-to-drive-economy/>)

(3) クビンバ鉱山社が資源ごとの5社に分割

ア ムタパ投資ファンドは、クビンバ鉱山社 (Kuvimba Mining House) の鉱業資産を再編し、ムタパ金資源社 (Mutapa Gold Resources)、ムタパ・ベースメタル社 (Mutapa Base Metals)、ムタパ・エネルギー鉱物社 (Mutapa Energy Minerals)、ムタパ・プラチナ社 (Mutapa Platinum Group)、ムタパ・フロンティア社 (Mutapa Frontier、レアアース鉱物) の5つの専門子会社に分割した。これにより、資源ごとに技術・資本配分を最適化し、迅速な意思決定とグローバル市場への対応力強化を狙う。(6日付ヘラルド紙ビジネス4面)

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/mutapa-unbundles-kuvimba-mining-house/>)

イ ムタパ投資ファンド傘下のエネルギー鉱物社 (Mutapa Energy Minerals) は、ミッドランド州サンダワナ・リチウム鉱山でリチウム精鉱加工工場の建設を2026年6月までに着工する方針を発表した。建設予定のプラントは年間60万トンの処理能力、総投資額2.7億米ドル、BOT方式で中国の華友コバルト社及び青山ホールディングスと協業し、2027年初頭の稼働開始を目指す。(11日付ヘラルド紙ビジネス1面)

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/mutapa-unit-hits-ground-running-builds-lithium-plant/>)

ウ アナリストは「クビンバ鉱山社は、資源ごとの専門会社化により、資本や経営の集中、透明性、資金調達力が高まる」と評価する。特に資本集約型のプラチナ事業などは、資金調達やパートナー獲得が容易になり、投資家のリスク評価も明確になると指摘する。(15日付サンデーメール紙ビジネス1面)

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/kuvimba-unbundling-poised-to-unlock-value/>)

2 シード社が高収量・高品質の小麦品種を発表

シード社 (Seed Co) は、2026年冬季作付けシーズンに向けて高収量・高品質・病害耐性を備えた新たな主力小麦品種「SC W9104」を発表した。この品種は、気候変動や生産コスト増大、病害圧力の高まりを背景に、灌漑地帯を中心に幅広い生産環境での高い収量性と安定性を実現することを狙いとしている。白色度の高い小麦粉や優れた製パン適性など市場ニーズにも対応し、農家には2026年シーズンへの導入が推奨されている。

(3日付ニュースデイ紙3面)

(リンク : <https://www.newsday.co.zw/local-news/article/200051122/seed-co-rolls-out-new-high-yield-wheat-variety>)

3 豪インヴィクタス社が政府と石油・ガス生産分与契約 (PPSA) 締結へ

豪エネルギー企業インヴィクタス社 (Invictus Energy Limited) は、政府との石油・ガス生産分与契約 (PPSA) を2026年第1四半期末までに締結予定で、ムザラバニ地区のカボラ・バッサ (Cabora Bassa) プロジェクトでの探鉱・生産活動の法的・財政的枠組

みを明確化する。インヴィクタス社は直近でカタールのアルマンスール社 (Al Mansour Holdings) との提携破談という逆風があったが、PPSA 合意を受け、既存のムクユ・ガス田の埋蔵量・品質評価や新規探鉱など、今後の作業計画を本格化する。(3日付ニュースデイ紙ビジネス1面)

(リンク : <https://www.newsday.co.zw/business/article/200051125/invictus-nears-ppsa-execution-as-zim-gas-plans-advance>)

4 金以外の鉱物も輸出増加、プラチナが牽引

2025年、ジンバブエは金・銀を除く鉱物輸出で4,890万トン、34億米ドルを記録し、前年比で輸出量が61%、輸出額が14%増加した。主要輸出鉱物はプラチナ (PGMs)、リチウム、クロム、フェロアロイなど。鉱物マーケティング公社 (MMCZ) によると、効率化とシステム強化により計画を上回る成果となったが、ダイヤモンドの価格低迷やコークス市場の競争激化が成長を一部抑制した。2026年度はPGMs需要拡大を背景に35億米ドルの収益目標を掲げる。(4日付ヘラルド紙1面)

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/mineral-exports-surge-14pc-to-us34bn/>)

5 UAE企業がジンバブエの大規模再エネ事業に関心

UAEの再生可能エネルギー大手Masdar Abu Dhabi Renewable Energy Companyは、ジンバブエの電力分野への大規模投資に強い関心を示している。ドバイで開催中の世界政府サミットの会期中、ムナンガグワ大統領とMasdar社のモハメド・ジャミール・アル・ラマヒCEOが会談し、同社は主に太陽光発電と蓄電システムによる大規模再エネ事業参入への意欲を表明した。(4日付ヘラルド紙1面)

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/powering-progress-global-energy-giant-eyes-zimbabwe/>)

6 2025年の柑橘類輸出量が前年比9%増

ジンバブエの柑橘類輸出量は2025年に6,900万kgと前年比9%増加し、2017年と比べて輸出額も93%増の1,512万米ドルに拡大した。品目はオレンジ、マンダリン、グレープフルーツ、レモン、ライムなど多岐にわたる。国内では新規投資が活発化し、ベイトブリッジではシュウェップス社 (Schweppes Zimbabwe) が2,700haの大規模農園設立を計画する。園芸開発評議会 (HDC) は2030年までに柑橘栽培面積を8,000ha、雇用創出2.4万人、投資額4,800万米ドルを目標に掲げている。(4日付ヘラルド紙ビジネス1面)

(リンク : <https://www.heraldonline.co.zw/zim-citrus-exports-rise-9-percent/>)

7 ジンバブエ園芸作物部門30社がドイツの青果貿易展に出展

ジンバブエはドイツ・ベルリンで開催した世界最大級の青果貿易展「Fruit Logistica」に、ジンバブエ貿易促進庁 (ZimTrade) 主導で30社規模の代表団を派遣し、園芸作物輸出拡大へ本格的なマーケティング攻勢をかけている。ジンバブエは同イベントへの出展が5年連続となり、シトラス、アボカド、マカダミアナッツ、ドラゴンフルーツなど新

規品目への商談も活発化している。なお、昨年の同イベントでは2,000万米ドル超の商談実績を記録している。(5日付ヘラルド紙ビジネス1面)

(リンク：<https://www.heraldonline.co.zw/zimbabwe-eyes-export-surge-as-fruit-logistica-takes-off-in-berlin/>)

8 飲料大手デルタ社は売り上げ増も砂糖税が利益圧迫

(1) 飲料生産大手のデルタ社(Delta Corporation)は2025年12月末の第3四半期決算で、売上高が前年同期比37%増と過去最高を記録した。主因は為替安定や低インフレ、消費支出の回復を背景に、ビール、炭酸飲料など主力製品の販売量大幅増で、ラガービールは四半期16%増(9カ月累計19%増)、ソルガムビールは21%増(同18%増)など。

(9日付ヘラルド紙ビジネス1面)

(リンク：<https://www.heraldonline.co.zw/delta-revenue-surges-37pc-in-record-q3-performance-2/>)

(2) デルタ社は、2025年12月末第3四半期に2,120万米ドル(うち砂糖税2,030万米ドル)を納税したが、高額な税負担が投資家心理や利益成長を圧迫している。砂糖税は2025年1月の減税で若干減少したが、依然として利益に対する負担は過大である。

(6日付ニューズデイ紙ビジネス1面)

(リンク：<https://www.newsday.co.zw/business/article/200051231/delta-fy26-earnings-under-threat-from-sugar-tax-and-tax-uncertainties>)

9 政府がIMFとスタッフ・モニタリング・プログラム(SMP)実施で合意

IMFと政府は、10カ月間のスタッフ・モニタリング・プログラム(SMP)実施に合意した。ジンバブエは長年の債務不履行、インフレ等の影響で外部資金調達が困難となり、2025年9月末の公的債務は234億米ドル(前年比8.5%増)に達するが、IMFは経済回復基調(2025年の成長率6.6%超、2026年も約5%予想)、インフレ率4.1%への低下、財政黒字化という安定化成果を評価。SMPは財政規律や歳出管理、為替市場の効率化、ガバナンス改革などを管理し、今後の債務再編、対外融資再開の信頼構築を目指す。(7日付ニューズデイ紙3面)

(リンク：<https://www.newsday.co.zw/business/article/200051310/zimbabwe-secures-imf-staff-level-agreement-on-10-month-smp>)

10 魚の養殖産業が成長

ジンバブエでは魚の養殖が、食料安全保障と地域経済の発展に寄与する重要な産業として成長している。政府は水産・養殖開発戦略を策定し、規制強化、能力構築、資金調達、研究開発を推進している。大統領漁業スキームを通じて5万戸以上の農家に稚魚や技術支援を提供し、特にティラピアなど短期間で成長する品種の普及が進む。(10日付ヘラルド紙5面)

(リンク：<https://www.heraldonline.co.zw/fish-farming-path-to-nutritional-security/>)

1 1 ジンバブエ商工会議所が外国企業参入への新規制に対して移行措置を提案

ジンバブエ商工会議所（ZNCC）は、2025年に公布された外国人参入規制（2025年法定規則 215号）の施行にあたり、既存の投資や事業の現実を考慮した段階的かつ明確な移行措置を政府に要請している。ZNCCは、複雑な資本構成や長期契約を持つ企業にとって急速な移行は大きな負担となるため、明確な運用ガイドライン、免除規定、各規制機関の解釈統一など、安定的なビジネス環境維持を重視する。移行期の投資家信頼維持には、政策の予見性、明確なコミュニケーションが不可欠と指摘している。（12日付ヘラルド紙ビジネス1面）

（リンク：<https://www.heraldonline.co.zw/zncclobbiesforgradualreservedsectorcompliance/>）